

無量寿

【発行】雲夢山寿命寺



CONTENTS

[P1] オンライン法要案内、[P2] 「お寺葬」提案、LINE登録案内

大津市雄琴 3-19-36 TEL/FAX 077-572-5125 <https://jumyouji.net/>



永代経・降誕会

オンライン法要のご案内

別途ご案内の通り、去年の永代経、報恩講に続いて、今年の永代経も新型コロナのため皆さんのお参りが無い中でお勤めすることになってしまいました。仕方のないことですが、なんとか皆さまに仏さまのお話に触れていただきたいと思いますので、今回も去年の法要同様、インターネットで生中継を行います。パソコンやタブレット、スマートフォンで視聴いただけますので、ぜひご覧ください。

★視聴方法★

配信は法要当日の5月16日(日)14:00から、寿命寺のホームページでご覧いただけます。PCやスマホが苦手な方は、ご家族に聞いてみてください(できたら一緒にご覧ください)。もし身近に分かる方がなければ、お気軽に住職にお尋ねください。



パソコン

GoogleやYahoo!で「雲夢山 寿命寺」と検索してください。

雲夢山 寿命寺



スマホ・タブレット

右のQRコードをリーダーで読み取ってください。



ご講師の紹介

去年の永代経、報恩講の法話は住職による拙いお話で申し訳のないことでしたが、今回は久しぶりに布教使のご講師をお迎えします。私が寿命寺の住職になってから、女性の布教使をお招きするのはこれが初めてです。年齢も29歳とお若いので、いつもの老練な男性布教使さんとは違った視点、語り口のお話をお聞きいただけるのではないのでしょうか。

私は去年の夏に今津の実家の寺でご法話を聞かせていただきました。こちらの心に真っ直ぐ届いて染み入るお話で、これは寿命寺のご門徒の皆さんにもお聞かせしたいと思い、今回お声がけいたしました。僅か一座の、しかもネットを通してのお話になってしまいますが、是非お聞きください。

中西理奈(なかにしりな) 師

1991年9月6日佐賀県生まれ、龍谷大学大学院実践真宗学研究科卒業
高島市安曇川町眞光寺衆徒、本願寺派布教使、京都女子高等学校常勤講師



「お寺葬」のご提案

私が入寺してからの10年、殆どのお葬式は葬儀社のホールで行われましたが、以前は寿命寺の本堂でのお葬式も少なからずあったとお聞きします。しかしおそらくその際はお内陣を閉じ、別途祭壇を組んだものと思います。

今回のご提案は、お内陣を開いてそのお荘厳を活かして行うお葬式です。故人が慣れ親しんだお寺の阿弥陀さまに見守られてのお葬式は、ご遺族にとって大きな安心に繋がるでしょう。祭壇が不要になる分、費用を抑えられるメリットもあります。

「ご提案」と言っても、お寺が葬儀社に代わって葬儀を請け負うということではありません。これまで同様、最低限の会場設営やご遺体の処置・搬送、返礼品の手配などは葬儀社にご依頼いただかなくてはなりません。ただ予めご相談いただくことで、本堂のお荘厳を活かした温かいお葬式を一緒に作り上げていくことができるというお話です。

とは言え、場合によってはお寺でやるのが難しいこともあります。以下をご一読いただき、興味を持たれた方は、まずはお気軽に住職にお声がけください。



お寺葬のメリット

1. 「俱会一处」を感じるお葬式ができる



お内陣は阿弥陀如来のお浄土を模したものです。それを眼前にお勤めすることで、お葬式を単なるお別れの時間ではなく、先立たれた方とまたお浄土でお会いできること（俱会一处：くえいっしょ）を実感する法縁とすることができるでしょう。

2. 寛いだ雰囲気のお葬式ができる

普段から慣れ親しんでいる本堂でのお葬式は、借り物の葬儀ホールのそれよりもリラックスした雰囲気になるでしょう。特にお通夜はご遺体を近くに囲んでゆっくりと思い出を語り合えます。

3. 自由度が高いお葬式ができる

葬儀ホールのように定型のプランがあるわけではなく、ご家族と住職、葬儀社で話し合っ決めていくお葬式ですから、法要儀式の根幹部分以外は「こんなお葬式にしたい」という要望を反映しやすくなります。

4. 費用が抑えられる

お内陣のお荘厳や仏具を用いますので、祭壇などの費用は不要になります。また会場の使用料も葬儀ホールより大幅に抑えられます。（本堂使用料は今後総代と協議して決めます）

お寺葬のデメリット

1. 規模の大きなお葬式には不向き

本堂は広くありませんし、駐車スペースも限られます。沢山の方の参列が予想されるお葬式は不向きです。

2. 設備が整っていない

本堂はクーラーがないので夏は相当暑くなります。また控室もありません。炊事場やトイレはありますが、別棟です。快適さやスムーズさを求めるなら、葬儀ホールの方が無難です。

3. 自分でやらなければならないことが多い

決められた形がない為、自分たちで作り上げていかなければなりません。ホールでは喪主家族もある意味「お客様」ですが、お寺葬ではより主催者に近い立場になります。

4. お寺の予定によってはできない日がある

報恩講や永代経などお寺の行事がある日は、お寺葬はできません。

LINE はじめました!

寿命寺の公式アカウントを開設しました。門徒の皆さまへの諸連絡に用いていきますので、是非ともご登録をお願いします。スマートフォンで下記のQRコードを読み込んでください。

